



中期経営計画進捗状況

“Century 2025” Phase2 2021年度（最終年度）

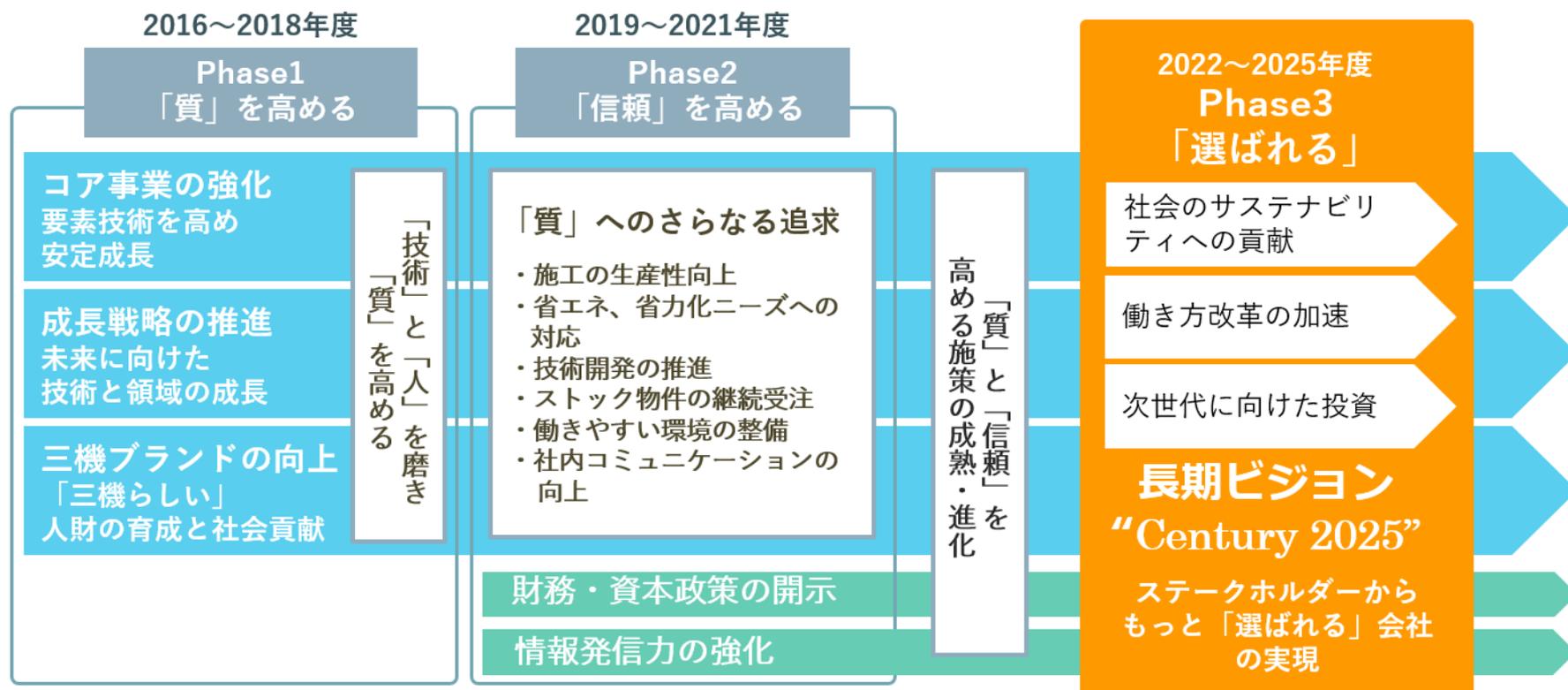
2022年5月13日

Engineering for the Future



三機工業株式会社

私たちは、創立100周年に向けた長期ビジョン“Century 2025”で、「質」と「信頼」をさらに高めステークホルダーからもっと「選ばれる」会社を目指しています。



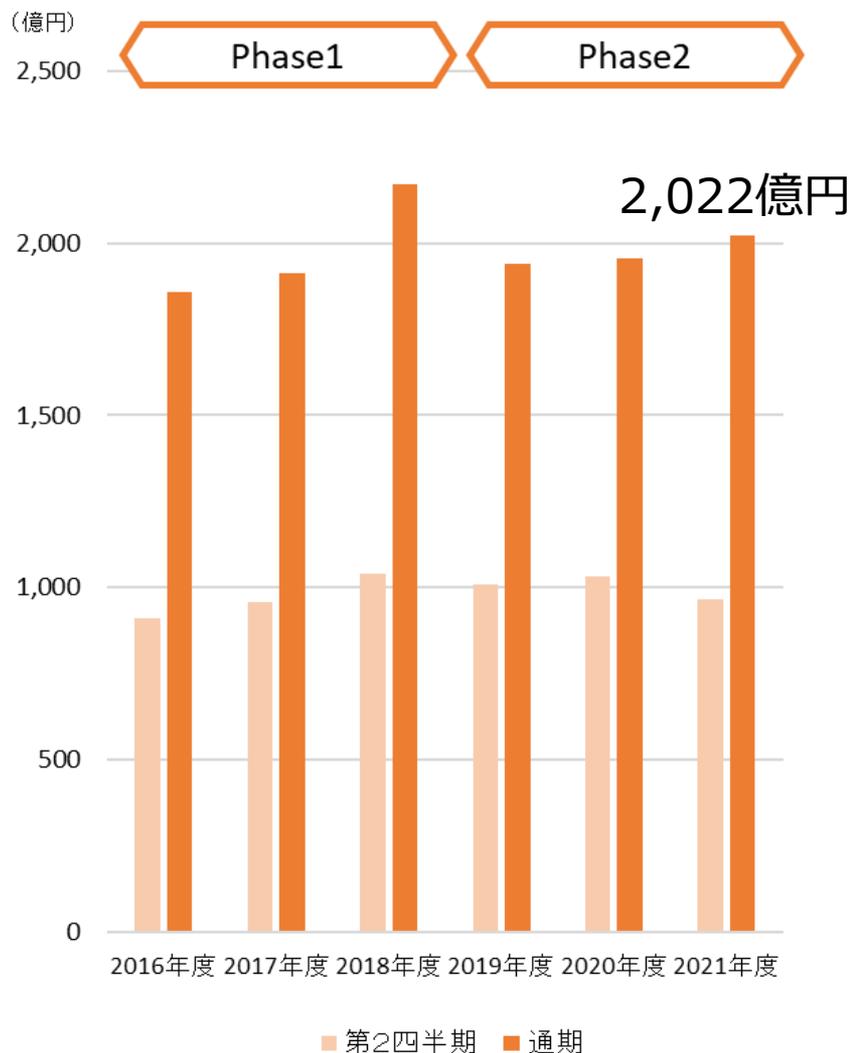
【注記】 Phase2の施策にあった「ESG方針」は、Phase3で「サステナビリティ方針」に進化しました

	2019年度 目標	2019年度 実績	2020年度 目標	2020年度 実績	2021年度 目標	2021年度 実績
売上高	2,000億円	2,076億円	2,000億円	1,900億円	2,000億円	1,931億円
売上総利益 (率)	300億円 (15.0%)	321億円 (15.5%)	310億円 (15.5%)	287億円 (15.1%)	320億円 (16.0%)	302億円 (15.6%)
経常利益 (率)	90億円 (4.5%)	112億円 (5.4%)	95億円 (4.8%)	81億円 (4.3%)	100億円 (5.0%)	98億円 (5.1%)

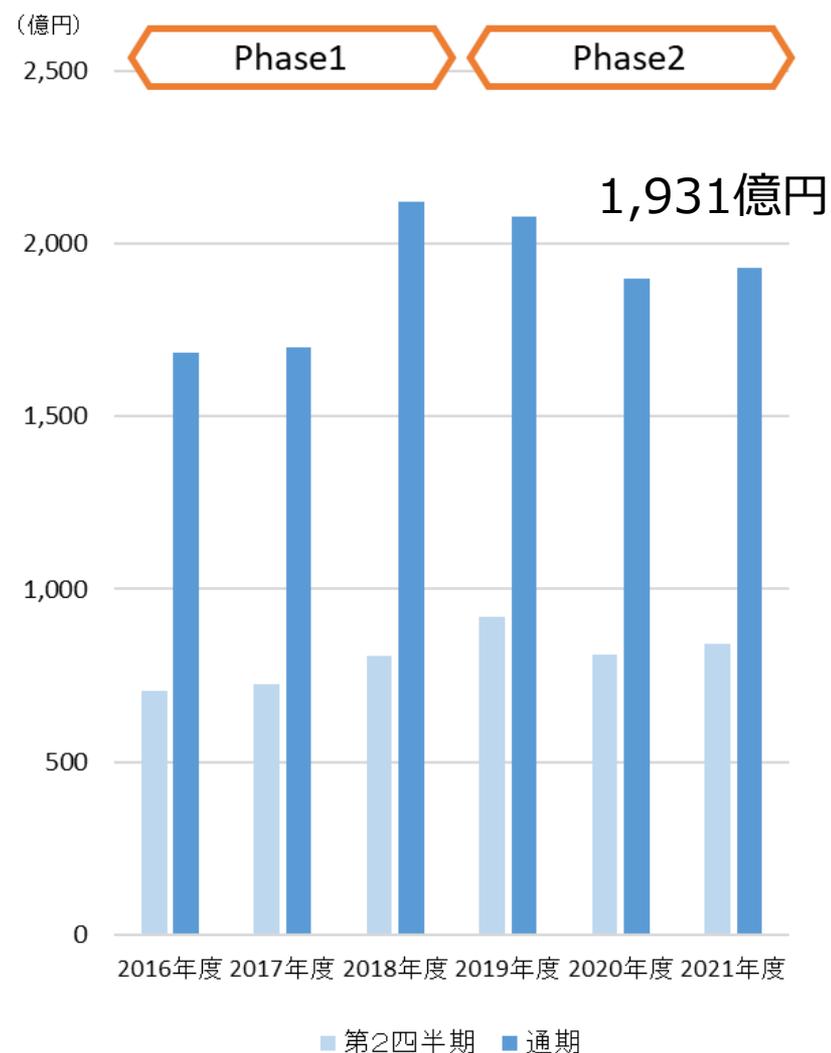
	2019~2021年度 目標	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績
経常利益率	5.0%以上 (最終年度)	5.4%	4.3%	5.1%
年間配当金	1株当たり 60円以上	95円	80円	85円
自己株式取得	5,000千株程度	1,958千株	1,000千株 (累計2,958千株)	1,000千株 (累計3,958千株)
総還元性向	70%以上	111.4%	97.3%	95.7%
ROE	8.0%以上 (最終年度)	8.6%	6.6%	7.0%

注：目標はいずれも当初計画値

連結受注高推移

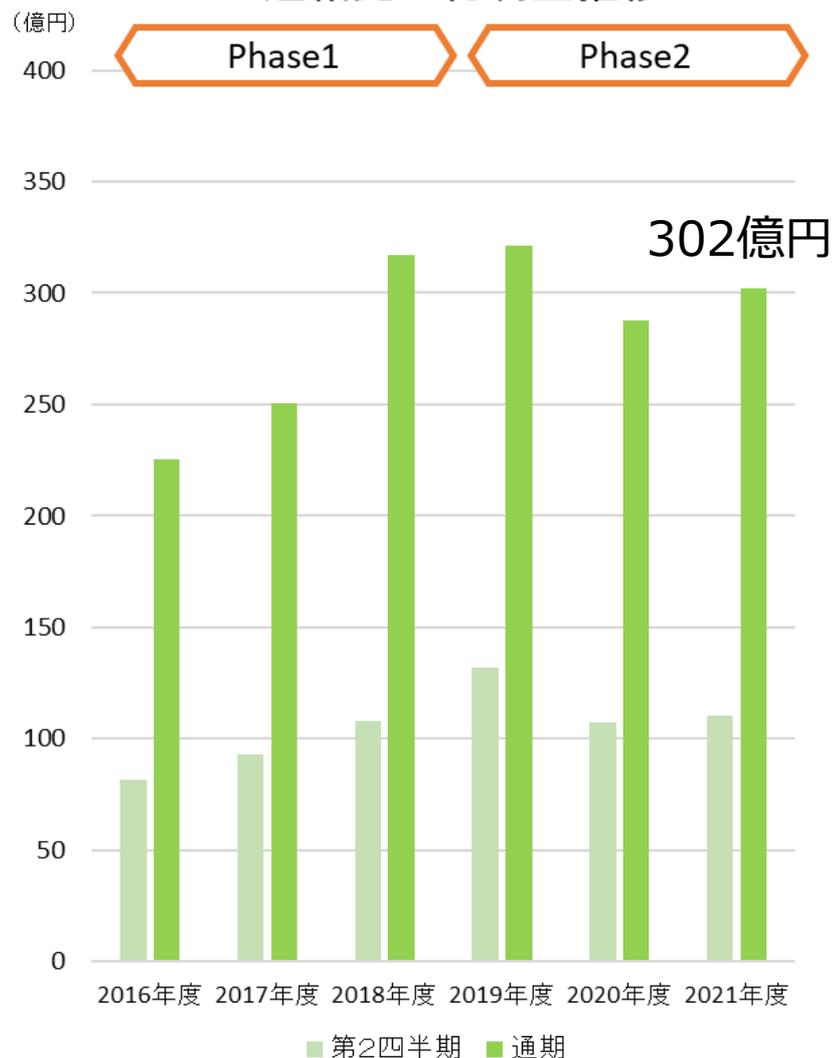


連結売上高推移

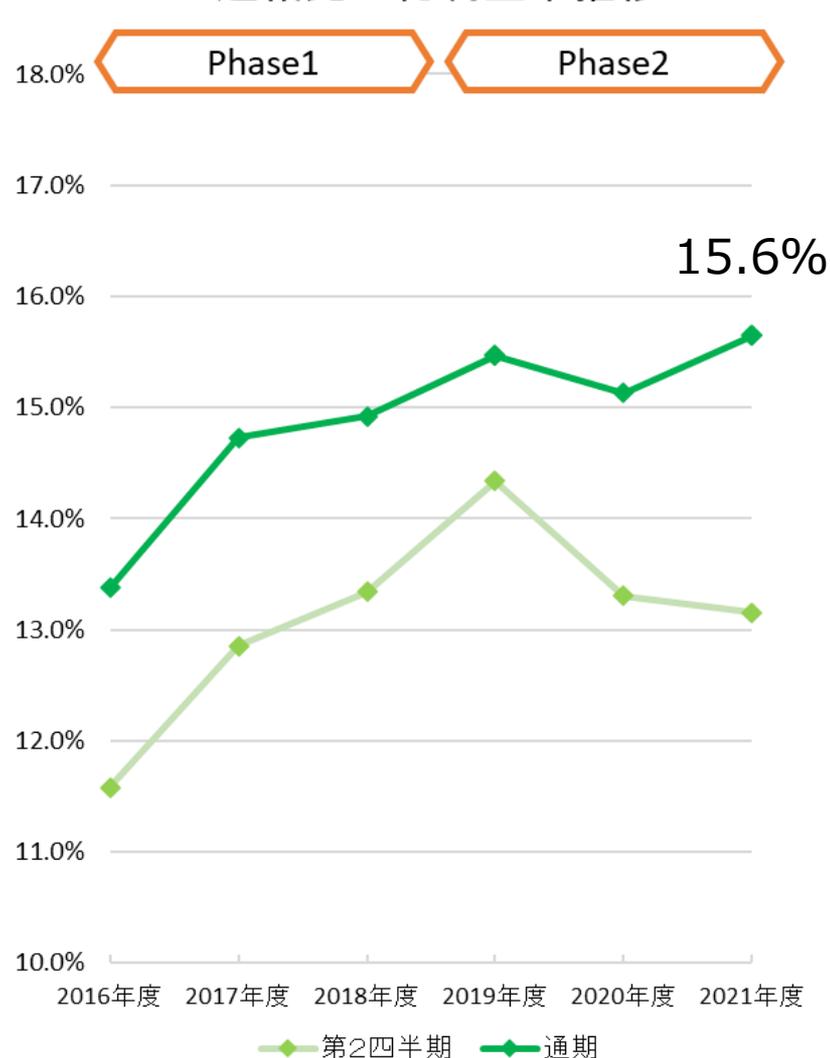


売上総利益・売上総利益率の推移

連結売上総利益推移



連結売上総利益率推移



◆ コア事業の強化

- 支社・支店と本部機構の連携による設計・施工品質改善と働き方改革の推進
 - ・スマイル・サイト・プランによる分業体制強化
 - ・大規模案件に対応するための全社的連携体制の整備
 - ・設計DR（デザインレビュー）の強化と施工プロセスへの積極的な展開
 - ・早期情報収集による調達コストと品質保持の最適化
- 施工管理省力化技術の開発・検証
 - ・入退出検温システム ・360° 画像利用遠隔確認システム
 - ・風量測定ロボット ・施工管理支援システム
- 第20回 三機工業電気工事品質大会を開催
- ファシリティシステム事業で新サービス展開
- 機械システム事業でAGV（自動搬送車）を活用した新商品開発
- 環境システム事業で複数の大型案件受注
- BCMS（事業継続マネジメントシステム）を構築



電気工事品質大会

◆ 成長戦略の推進

- 次世代電池評価向け環境試験設備を開発
⇒広範囲な温度条件を、高精度かつ省エネルギーに実現
- 成長市場である物流センター向け新技術開発
 - ・縦型搬送仕分け装置「リバースソータ」販売開始
⇒省スペース化40%を実現
 - ・搬送型ロボットを利用した自動仕分けシステムの開発
⇒2022年度に販売開始を予定



搬送型ロボット



環境試験設備



処理能力を大幅に向上

リバースソータ

- 水処理分野での海外事業展開
 - ・デンマークの大規模水処理場2カ所で省エネルギー型散気装置を受注
⇒コペンハーゲン市内全域の下水処理をカバーし、大幅なエネルギー削減に貢献
 - ・日本下水道事業団の海外向け技術確認証を取得
⇒タイ王国における下水処理を通じた社会課題解決への貢献に向けて前進

◆ 三機ブランドの向上

- 新たな時代に向けた進化のための体制整備
 - ・ CSR推進本部（現サステナビリティ推進本部）に「サステナビリティ推進部」設置
 - ・ 社長を委員長とする「サステナビリティ委員会」設置
 - ・ 「BCMS（事業継続マネジメントシステム）推進会議」設置
- 「三機工業グループ調達方針」を策定・開示
- 「SANKIカーボンニュートラル宣言」を策定・開示
- TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言への賛同を表明
- 「SANKI YOUエコ貢献ポイント」制度による21回目の寄付を実施
- 東証「プライム市場」移行を選択
- 東日本大震災復興祈念 第3回『和絆（きずな）』津軽三味線コンサート
- 全国カレンダー展で部門賞「金賞」「実行委員会奨励賞」を同時受賞



ポスターカレンダー



月めくりカレンダー



津軽三味線コンサート

◆ 情報発信力の強化

- 昨年度から引き続き、当社のCM・広告をTV、ネットメディア、学会誌、街頭等で発信
- 南極についての小冊子を発行
当社の南極地域観測派遣隊員へのインタビューをまとめた小冊子「南極ー私たちはなぜそこに行くのかー」を発行
- 取り組みが貢献した成果
 - ・ 近年増加した個人株主数を維持
 - ・ 調査会社によれば、当社認知度は増加傾向
 - ・ 新卒エントリー者数増加



広告ポスター



下水道展'21



南極の小冊子



街頭での広告発信

◆ 財務・資本政策（ステークホルダーへの還元）

● 配当

中間配当35円、期末配当50円、
通期配当85円

● 自己株式の取得

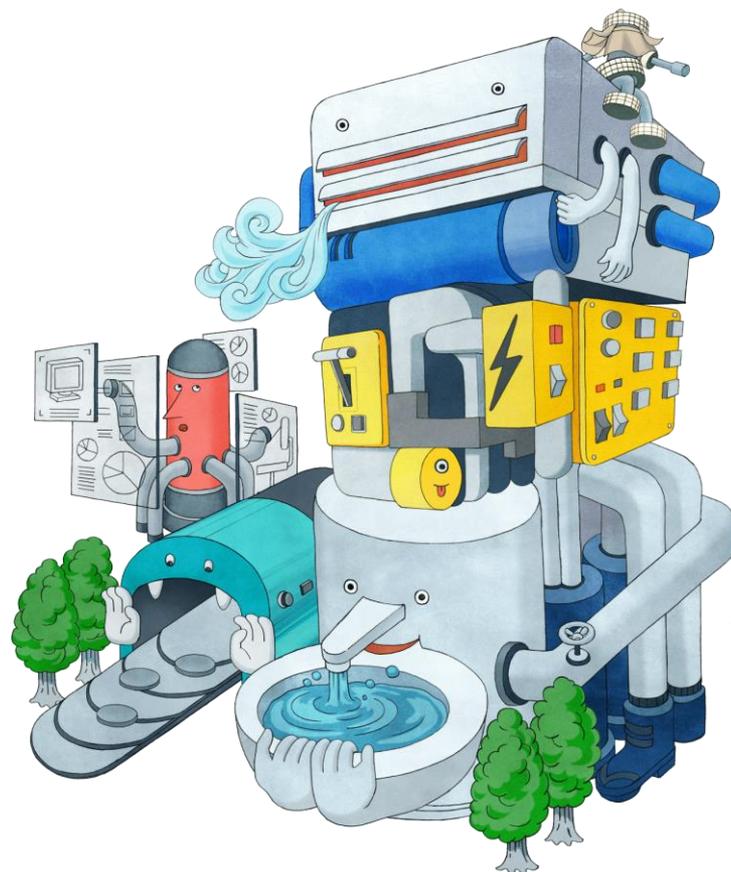
2021年度1,000千株の自己株式取得
Phase2期間累計3,958千株取得

● 総還元性向

95.7%

● ROE

7.0%



◆ ESGの観点から見た当社の取り組み

項目	実施内容
E (環境)	<p>【事業活動を通じた地球環境課題解決】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社長を委員長とするサステナビリティ委員会を設置 ・TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言に賛同 ・当社グループの温室効果ガス排出量算定（Scope 1・2・3のいずれも算定終了） ・「SANKIカーボンニュートラル宣言」 ・当社独自の寄付制度「SANKI YOUエコ貢献ポイント」の継続
S (社会)	<p>【働き方改革、コミュニケーション向上、文化・スポーツ支援の積極実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CSR調達を意識した「三機工業グループ調達方針」運用開始 ・行動規範および行動指針の改訂作業実施（人権、生物多様性） ・当社独自の働き方改革「スマイル・プロジェクト」継続 ・多様性に対応していくダイバーシティCCU（※）開催 <small>※CCU=Century Communication Up、経営層と従業員の意見交換の場</small>
G (企業統治)	<p>【三機工業コーポレートガバナンス・ガイドラインに基づく取組み継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021年6月改訂のコーポレートガバナンス・コードに対応 ・東証プライム市場に求められる一段高いガバナンス水準に到達 ・コーポレートガバナンスに関する取締役会意見交換会実施 ・取締役会実効性評価の継続実施に基づく実効性向上



本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、5月13日時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は様々な要素により記載の数値とは異なる結果となる可能性があります。

本件に関する問い合わせ先
三機工業株式会社経営企画室 広報・IR部
Tel : 03-6367-7041